

教区報

山口

発行／「御同朋の社会をめざす運動」山口教区委員会
編集／広報部

No. 228

2023(令和5)年
1月

CONTENTS

- 年頭のご挨拶 西本浩二
- 別院帰敬式・報恩講
- 各種行事報告／案内
- 別院・教区行事予定



小川仁志氏

大來尚順氏

門徒総代会公開講座(11月6日開催)

年頭のご挨拶



長 輪 番 所 長
山口別院 教務区 山口別院 教務所 長
山口本願寺 西本 浩二

謹んで新春のお慶びを申しあげます。本年も引き続きご指導並びにご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

昨年の秋頃は、ウイズコロナという形で幾分か社会も落ち着てきた感がありました。冬を迎え再度増加傾向になり、心理的な制約を課されたような気持ちになっています。一日でも早く収束し、マスクが必要なく、人と人が触れ合い、お念仏を共に慶べる生活に戻れることを願うばかりです。

さて、毎年1月1日に本山本願寺では元旦会と修正会が勤まります。本山ホームページには「新しい一年をお念仏とともに生きる決意を新たにすため、真実の教えに生かされる身の幸せ

を喜び、阿弥陀さま、宗祖親鸞聖人にごあいさつする法要です。」と書かれています。その通りではありませんが、修正会について、修は「おさめる」という意味もありますが「なおす・つくろふ」という意味もあり、修正会とは「正しくなおす法要」でもあると学生の頃、先生より教えていただきました。

新しい年の最初に「正しくなおす」には、過去を振り返らなければ、何が間違っていて、何を正しくなおしたら良いのか分かりません。自分自身の今まで歩んで来た生き様を見つめなおす必要があります。見つめなおせば「正しくなおす」ことが出来る事柄もあるでしょう。

見つめなおしても「正しくなおす」ことが出来ない事柄とは何でしょうか。阿弥陀さまはこの私を罪悪深重の凡夫とおっしゃいました。親鸞聖人は、ご著述の『一念多念証文』に「凡夫と

いうは、無明煩惱われらが身にみちみちて、欲もおおく、いかり、はらだち、そねみ、ねたむころをおおくひまなくして、臨終の一念にいたるまでとどまらず、きえず、たえず」と述べられます。専如ご門主はご親教「念仏者の生き方」の中で、「もちろん、私たちはこの命を終える瞬間まで、我欲に執われた煩惱具足の愚かな存在であり、仏さまのような執われのない完全に清らかな行いではできません。しかし、それでも仏法を依りどころとして生きていくことで、私たちは他者の喜びを自らの喜びとし、他者の苦しみを自らの苦しみとするなど、少しでも仏さまのお心にかなう生き方を目指し、精一杯努力させていただく人間になるのです。」と述べられています。

皆さまにも、今回新たな一年を迎えるにあたり、自分自身の今まで歩んで来た生き様を見つめなおしていただき、見つめなおしても「正しくなおす」ことが出来ない自分がいるということをおためたため気づかされる、仏さまからのご縁としていただきたいと思います。

南無阿弥陀仏

本願寺山口別院帰敬式

11月25日(金)

本願寺山口別院報恩講を機縁に帰敬式が執り行われ、厳粛な雰囲気の中、88名が受式されました。

帰敬式とは、阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮らしを送ることを誓う、私たちにとって大切な儀式です。この帰敬式を受式され、仏弟子となった方には本願寺ご住職(ご門主)より法名が授与されます。帰敬式を受式し、共にお念仏を喜ぶ人生を歩みましよう。



御手代 廣瀬 久晴 氏

本願寺山口別院報恩講

11月26日(土)～28日(月)

本願寺山口別院にて3日間報恩講を厳修し、約350人がご参拝されました。本年は塚本慈顕氏(佐賀区三根組徳常寺)がお取次ぎくださいました。3日間のご出勤は教区内のご法中に、受付・準備は門徒推進員・山口みのり会の皆さま方に協力いただきました。

この度も新型コロナウイルス感染症の影響下において、連夜法要「大師影供作法」のみの勤修ではありましたが、たくさんのお同行と共々にご縁を慶ばさせていただいたこと、ありがとうございます。



塚本 慈顕氏



御俗姓拝読



御伝鈔拝読

2022(令和4)年 報恩講各組結衆・列衆出勤者一覧(敬称略)

11月26日(土)	熊毛中組	寶城俊成	山口南組	日野明教	豊田組	肘島加奈子
	熊濃組	三木智信	宇部小野田組	稲葉一徳	豊浦西組	井上隆純
	周南組	河野信雄	美祢西組	萩嶺貴恒		
11月27日(日)	山口北組	佐波成康	大津東組	久保隆史	下関組	閑 遵真
	萩組	久保和恵	白滝組	中山浩司		
	須佐組	齋藤博英	邦西組	中山則昭		
11月28日(月)	大島組	吉村信恵	宇部北組	中山昭乗	小月組	泉美重子
	熊南組	伊東慈宣	美祢東組	松井尚子	豊浦組	東 彰道
	厚狭西組	上坂信和	阿武組	木村岳秀		

第52回山口教区仏教婦人大会

10月4日(火)

本年度の仏婦大会は第5ブロック(美祢東組・美祢西組・大津東組・大津西組)にお引き受けいただき、ルネッサながとを会場に開催され、283名がご縁に遇われました。このたびは引受ブロックのみの参集で、その他のブロックの皆さまにはオンラインでご視聴をいただくこととなりました。(約650再生 12月現在)



会場参加

来年に親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要が



野瀬 妙恵 氏

お勤まりになるといふこともあり、その機運を高めるため、法要スローガンの「ご縁を慶び、お念仏とともに」をこの度の大会テーマといたしました。講師には慶讃法要教区協賛行事特命布教講師の野瀬 妙恵氏(滋賀教区彦根組清徳寺)をお招きし、「私の背中を押すのはだあれ」と題しお取次ぎをいただきました。

「本願力にあひぬれば むなし くすぐるひとぞなき 功德の宝海 みちみちて 煩惱の濁水へだてなし」(高僧和讃)とご讃題をいた

だかれてご法話がはじまりました。親鸞聖人がこのご和讃を示された背景に想いを馳せ、至り届いていられるご本願のありがたさ尊さを、自身の経験を交えながら、柔らかながらはつきりとした口調でお話しいただきました。

ご法話のあとは、シンガーソングライターの小鳥 智明氏(大島組莊嚴寺住職)と二胡奏者の今井 美樹氏(豊浦西組正音寺親族)



小鳥 智明 氏



今井 美樹 氏

のユニット「花音かおん」によるコンサート「ひとりじゃないよ」(歌と二胡の調べ)が開演。合奏はもちろんソロ演奏やトークなど、飽きることなく楽しい時間を過ごさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症により開催が危ぶまれる中、日程の短縮などの対策を講じ、無事皆さまでお念仏を慶ばさせていただきました。

来年度の仏婦大会は開催されませんが、教区の慶讃法要が10月21日(土)に新山口駅前のKDDI 維新ホールにて開催されます。慶讃法要委員会にて様々な催し物を企画しておりますので、ぜひ多くの方にご縁に遇っていただきたいと思えます。

大会動画を今年3月末日まで公開しております。山口別院ホームページやYouTubeチャンネル、またQRコードより御覧ください。



若朋会
仏青

式章ワークショップ

10月8日(土)

若朋会と仏青の共同企画として、京都直七法衣店 四代目ナオシチ氏をお招きし、式章ワークショップを開催しました。若朋会会員や仏青会員、また仏婦会員など12名が参加しました。

はじめに、式章のルーツが肩衣かたぎぬにあることや、着用の向きについてのお話がありました。その後実際に作り始めるのですが、これになかなか難しく、隣同士で作り方を確認し、助け合いながら根気よく取り組みました。

参加者は自分用、または大切な方へのプレゼントとして作り、中にはひと針ひと針「仏縁に遇っていただきたい」という願いを込めて取り組まれた方もおられました。生地を切る工程から、最後に紐を縫い付けるところまで、自らやってみることににより、式章の作



ご指導される 四代目ナオシチ氏

りを知り、技に感動しました。最後には、法衣のお手入れのポイントを教えてください「へえ〜！」という声も上がるなど、講師に直々に教えていただき、とても貴重な時間となりました。皆さんも、お気に入りの式章を一つ見つけてみてはいかがでしょうか？

寺族婦人研修会

10月25日(火)

本年度、寺族婦人研修会として筑波大学名誉教授 今井雅晴先生をお招きして「恵信尼さまのご生涯」をテーマにお話をいただきました。親鸞聖人、恵信尼さまがどのような状況の中で生きていかれたのかを歴史学研究という観点からお聞かせいただきました。

恵信尼さまは、中級貴族三善氏の出身で父三善為教は当時としては珍しい、称名念仏による浄土往生を主張されており、それが家族にも影響を及ぼしたと考えられるようです。また、吉水の草庵で親鸞聖人をご覧になられたということからも恵信尼さまは、家族で法然聖人の教えを受けておられたと判断されます。貴族の娘が一人で出かけることはあり得ないためです。



今井 雅晴 氏

中であって、親鸞聖人との結婚を許可されたのも、貴族社会を離れて娘を幸せにしてくれる。そのように考えたのではないかと話してくださいました。この度のお話は、歴史研究の成果によるもので、親鸞聖人や恵信尼さまのお書きになられたものだけでは知ることが出来ない大変興味深いお話でありました。

激しい競争社会で生きる貴族の

オープン連研

第1回 10月26日(水)
第2回 11月30日(水)



講師 熊谷 正信 氏

山口教区実践運動委員会 門信徒教化部では毎年「連研のための研究会」を開催し、組連研の開催促進を行ってまいりました。本年度は、「特に長期間組連研を休止している組の再開に向けた手助けを行えないか」との思いから当部会で連研(教区連研)を開催することとなりました。

過去に開催した「連研のための研究会」で出された意見の中には、運営の中心となる僧侶スタッフに連研参加の経験がないため、開催に向けた一歩が踏み出せないとい



話し合い法座のようす

いった声がありました。そのような意見を受け、実際に連研を体験してもらうことで、僧侶の方にはスタッフとして運営を体験していただき、門徒の方には実際に参加していただく中で、組連研開催に向けた機運の醸成を図ろうという試みでした。

この度は門信徒16名、僧侶9名のご参加をいただき、オープン連研を開催することが出来ました。今回の内容を踏まえ今後さらに組連研開催の手助けとなる方法を探ってまいります。

第24回 仏教讃歌のつどい

10月30日(日)



全体合唱

「仏教讃歌のつどい」は、山口仏教音楽連盟が主催する毎年1回のコンサートで、加盟団体持ち回りで行われてきました。新型コロナウイルス感染症により、第22回・23回は中止でしたが、本年度は3年ぶりの開催となりました。

この度は山口別院を会場に、希望団体のみ登壇、全体合唱への参加で、一般参集は募りませんで

した。参加がかなわない団体も司会を務めていただくなど運営にご協力をいただきました。

全体合唱では、慶讃法要の愛唱歌である『みんな花になれ』、これまでつどいで歌ってきた『念仏』、そして第20回のつどいを記念し作成した『つながるいのち』を高らかに歌い上げました。

感染症により、各団体も満足に練習ができず、当日も様々な制限をせざるを得ない状況ではありましたが、久しぶりに皆で集まって演奏でき、改めて仏教讃歌の大切さ、力強さを感じさせていただきました。

今回の映像は山口別院YouTubeチャンネルにて公開しております。ぜひご覧ください。



YouTube

門徒総代会 公開講座

11月6日(日)



小川氏 大來氏 対談

公開講座は多くの方にお寺参りのご縁を作ることを目的に開催しており、この度は『仏教×哲学の「すすめ」』をテーマといたしました。当会としても「若い世代の方たちにお寺参りのご縁を作りたい!」という思いからこのテーマを設定いたしました。

大学生に協力をしていただき、5つの悩み事を取り上げました。そして僧侶である大來尚順氏、山口大学教授で哲学者の小川仁志氏に仏教と哲学の立場から、いろいろな受け止め方、解決方法を参加者と共に考えていくという新たな試みでありました。

現在、若者たちが抱える恋愛、交友関係、就職などについての悩みが出されたのですが、世代を超えて共通する内容も多く、決して若い人たちだけが抱える問題ではありませんでした。

例えば、ここ数年の新型コロナウイルス感染症により、授業はほぼオンライン授業となり、対面の人と接する機会もごく限られ、友達との小さなコミュニティで過ごすことに慣れてしまい、新しい人間関係を築いていくことが億劫に



講座のようす

感じられる。といった内容も寄せられました。

このような悩みは、若い人たちに限らず全ての世代が何らかの形で感じているのではないのでしょうか。これらの悩みに対して仏教と哲学それぞれの立場から解決策を探っていきました。また、参加者からも講師のお二人への質問が寄せられ、悩み事を通して仏教、哲学それぞれの教えに触れる機会となりました。

本願寺山口別院テレホン法話 083-973-0111 担当者一覧

期間：2023.1.1 ~ 2023.4.30

期日	氏名	期日	氏名
1月 1日~10日	輪 番	2月 1日~10日	松浦 成秀
11日~20日	重枝 真紹	11日~20日	中山 教昭
21日~31日	藤本 弘信	21日~28日	金安 一樹
3月 1日~10日	安部 智海	4月 1日~10日	中山 信知
11日~20日	宗本 尚瑛	11日~20日	佐々木世雄
21日~31日	川越 広慈	21日~30日	波佐間正弘

※上記の青年布教使による各3分の法話が聞けます。諸事情により、順番が変更される場合があります。

NPO 法人 フードバンク山口に協力

「年末特別配布会」に山口教区実践運動委員（3寺院）にご協力をいただきました。

ご協力いただきました寺院の皆さま、本当にありがとうございました。

どのお寺にも共通するのは、ご住職ご夫妻の懐の深さ、準備をお手伝いくださった門徒のみなさんのすばらしいチームワーク、そして広い本堂の、日常とは少し離れた清浄な空気。仏さまに手を合わされるご家族、線香をあげるお子さんもおられました。すべての人は救われている。そんなことが自然に信じられる、とても温かい空間になりました。

ただでさえ物入りな年末、物価高に苦しめられているご家族も多く、たくさん感謝の言葉をいただきました。取りに来てくださったみなさんに、そして多くの方のお気持ちでこのような配付会ができていることに、改めて感謝申し上げます。

NPO 法人 フードバンク山口理事 杉山美羽

岩国組 専徳寺



大津東組 浄土寺



下関組 願久寺

山口教区フードドライブへのご協力ありがとうございます。引き続きご支援のほどよろしくお願いたします。

冬季は空気が乾燥して 最も火災が発生しやすい時期です！



地域の皆様の「心のよりどころ」であるご寺院は、日本の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な財産です。火災報知機を設置していても、検知した時には燃え広がっていることが多く、一度火災になると大きな被害が発生します。
日頃から、防災設備の点検や防災訓練等を実施して火災からご寺院を守りましょう。

《冬の火災安全チェック》

- 火気の使用する場合は、十分な注意と管理が必要です。
 - ① 火気の使用中は、火元から離れない
 - ② 火元から離れる場合は、完全に火が消えているかの確認をする
 - ③ 火元には消火器または水を入れたバケツを準備(消火器の使用方法を確認)
- 自動火災報知設備の定期点検を受けましょう。
- 段ボールや古新聞など燃えやすいものを放置しないようにしましょう。



万が一の災害に備え、
火災保険に加入しましょう。
お気軽にご相談ください。

「保険金使える」にご用心！！

火災保険・地震保険の請求を訪問、インターネット広告、SNS等で勧誘する業者とのトラブルが急増しています。

「保険が使える」と言われたら、ご自身でご加入の「損害保険会社」か「損害保険代理店」にまずご相談ください！



【トラブル①】

「保険金請求をサポートします」と甘い言葉で誘惑して、法外な手数料を請求された。

(保険金は手数料なしで申請いただけます)

【トラブル②】

業者が保険金請求のためにわざと屋根等を破壊して請求をした。(知らない間に詐欺に加担する恐れがあります)



浄土真宗本願寺派提携保険代理店 株式会社 プラニ TEL:0120-37-0243



本願寺山口別院

2023(令和5)年 恒例法要・常例法座

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)スローガン

結ぶ絆から、広がるご縁へ

-From tying bonds to great encounters-



永代経法要

6月8日(木) 9日(金) 10日(土)

◆午前10時～ ◆午後1時～

滋賀教区 浦生上組 浄光寺

藤澤 信照氏

報恩講

11月25日(土) ◆午後1時20分～
帰敬式

26日(日) 27日(月) 28日(火)

◆午前10時～ ◆午後1時～

大阪教区 豊島南組 託明寺

葛野 洋明氏

1月5日(木)

午前10時～

元旦会

本願寺 山口別院 輪番

5月5日(金)

午後1時30分～

降誕会

邦西組(下関市)照蓮寺

岡村 謙英氏

常例法座 毎月5日・午後1時30分～

2月5日(日)

豊浦組(下関市)常泉寺

井上 龍秀氏

3月5日(日)

熊南組(上関町)善徳寺

石山 泰人氏

4月5日(水)

邦西組(下関市)専福寺

福田 了潤氏

6月5日(月)

周南組(周南市)松巖寺

溪 宏道氏

7月5日(水)

美祢東組(美祢市)正岸寺

桑羽 隆慈氏

8月5日(土)

下松組(下松市)勝賢寺

森田 義見氏

9月5日(火)

白滝組(下関市)妙久寺

岡 智徳氏

10月5日(木)

美祢東組(美祢市)明巖寺

中島 昭念氏

11月5日(日)

防府組(防府市)萬行寺

安間 宣秀氏

12月5日(火)

豊浦組(下関市)光善寺

二木 文生氏

〒754-0022 山口県山口市小郡花園町3番7号 TEL 083-973-4111

山口別院テレホン法話 TEL 083-973-0111 3分間の法話が聞けます <http://www.yamaguchibetsuin.net> 本願寺山口別院 検索

別院・教区行事

1月		5日(木)	別院元旦会	山口別院
			講師/本願寺山口別院 輪番	
		24日(火)	新制御本典作法研修会	山口別院
			講師/本願寺式務部職員	
		25日(水)	門徒責任役員・総代一泊懇談研修会	かめ福
		26日(木)	講師/天岸浄円氏(大阪教区西光寺)	
		27日(金)	まことの保育研修会	山口別院
			講師/荻 隆宣氏(大津東組浄土寺)	
2月		5日(日)	別院常例法座	山口別院
			講師/井上龍秀氏(豊浦組常泉寺)	
		7日(火)	山口みのり会 一泊研修会	長門市
		8日(水)	講師/中島昭念氏(美祢東組明厳寺)	
		9日(木)	矯正教化広島管区支部研修会	岩国市
		10日(金)	講師/石塚伸一氏(龍谷大学犯罪学研究センター センター長)	
		12日(日)	第2回 若婦人のつどい	山口別院
			講師/末本弘然氏(大阪教区正福寺)	
		16日(木)	寺院サポート研修会	山口別院
			講師/小谷みどり氏(シニア生活文化研究所代表理事)	
		18日(土)	第2回 山口教区得度講習会	山口別院
		19日(日)	講師/賀陽 寛氏(山口教区勤式指導員)	
		20日(月)	第2回 山口教区得度考査	山口別院
		22日(水)	ビハーラ山口 いのちをみつめる研修会	山口別院
		24日(金)	布教団総会・研修会	山口別院
			講師/成 照星氏(福岡県平和寺)	
		25日(土)	第3回 山口教区得度考査	山口別院
		26日(日)	第48回 山口教区仏教壮年大会	山口別院
			講師/大原瑞雲氏(大分教区最乗寺)	
3月		5日(日)	別院常例法座	山口別院
			講師/石山泰人氏(熊南組善徳寺)	
		8日(水)	教区同朋運動研修会	山口別院

敬 弔

生前のご遺徳を偲び、
謹んで敬弔の意を表します

令和4年9月～11月
敬称略

美祢東組 福田寺 住職

田中 徹也(91) 9月18日

山口南組 西岸寺 坊守

青木 恒子(93) 9月24日

豊浦組 西楽寺 前住職

桂 義貫(93) 9月24日

宇部北組 萬福寺 坊守

矢原 早苗(98) 9月30日

宇部北組 教善寺 前住職

杉形 卓浄(96) 9月30日

防府組 真宗寺 前住職

岩城 實也(82) 10月2日

華松組 明栄寺 前坊守

釋野 静子(91) 11月12日

参 拝 者

教区外から次の方々がご参拝くださいました。

10月27日

九州龍谷短期大学

11月15日

山陰教区鹿足組正法寺

門徒総代会

初 参 式



11月20日 たかはしまお 高橋業陽くん
御誕生おめでとうございます

編集後記

今年度より十数年ぶりに教区報の編集に携わっています。当時は最年少でしたが今や最年長となり、編集作業もオンラインでの会議やデータのやりとりで隔世の感があります。よりいっそう充実した教区報をお届けできるよう取り組んでまいります。

本願寺山口別院・山口教区教務所

〒七五四一〇〇三三 山口県山口市小郡花園町三番七号

TEL〇八三(九七三)四一一一 FAX〇八三(九七三)四六三二